

第136回エコ塾 『新たなフェーズを迎える 太陽光発電事業』

九州エリアで「タフな地域コミュニティ」を目指すリフェコのVPP戦略

2021.11.19 リフェコ株式会社 辻 基樹

目次

1. リフェコについて
2. これまでの太陽光発電事業
3. 新たなフェーズとは
4. 脱炭素は地域ごと
5. 地域新電力

□VPP事業について

<https://sgforum.impress.co.jp/article/5279>

1. リフェコについて

- **住宅用太陽光発電システムの販売**（旧：日本エコライフ株式会社）



ゆめソーラー®

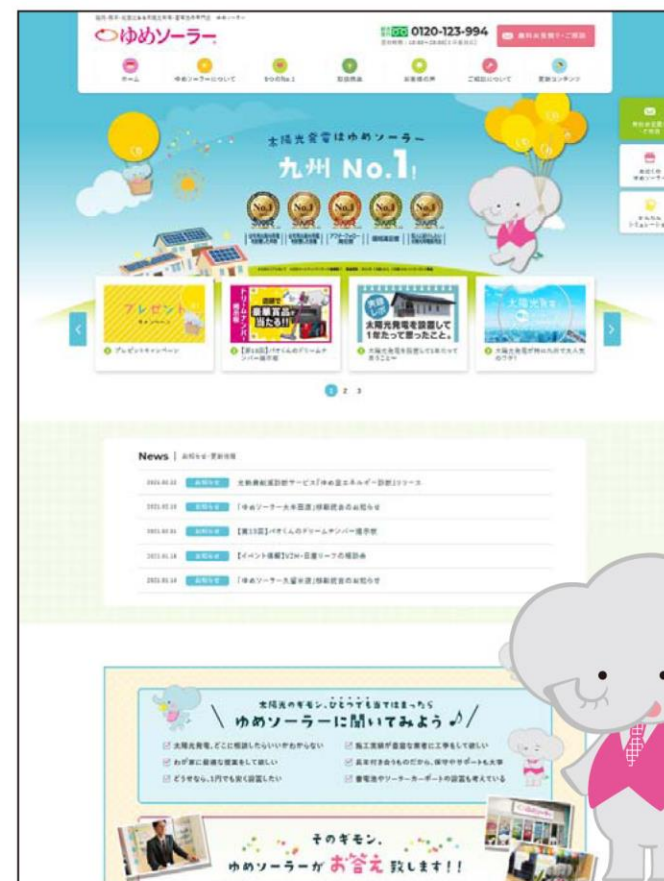
- 福岡・佐賀・熊本を中心に九州エリアで展開。
- 主に、既築の戸建住宅向け住宅設備の販売・施工・保守。
- 太陽光発電・蓄電池・V2H・オール電化などを取扱い。
- エリアを限定したプル型の販促・集客・提案。



ゆめソーラーは 5つの九州 No.1 獲得

- ★ 住宅用太陽光発電を設置した件数 ※1
- ★ アフターフォロー 満足度 ※2
- ★ 住宅用太陽光発電を設置した容量 ※1
- ★ 価格満足度 ※2
- ★ 知人に紹介したい太陽光発電販売店 ※2

※九州エリアにおいて※日本マーケティングリサーチ機構調べ 調査概要:2019年 5月期(※1)、3月期(※2)インターネット調査



イメージ
キャラクター
バオくん



2. これまでの太陽光発電事業

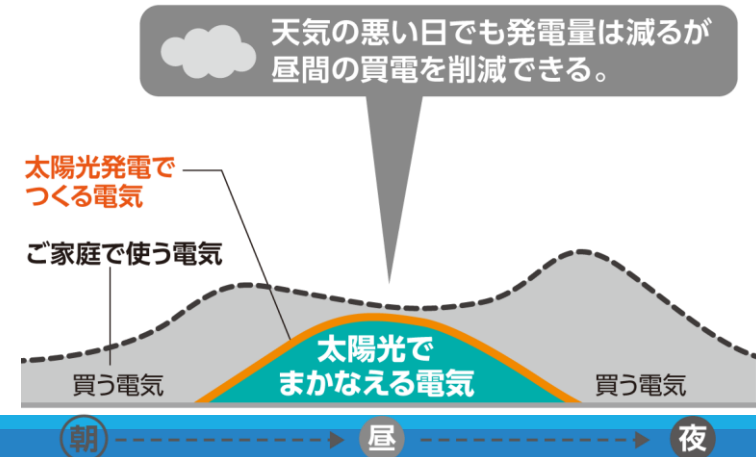
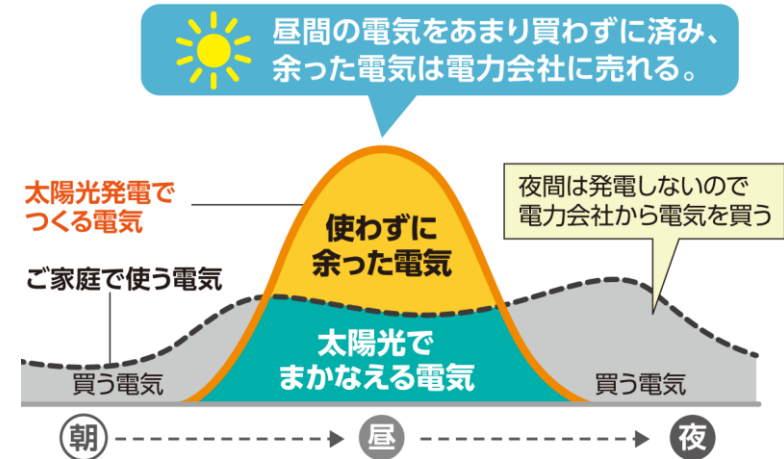
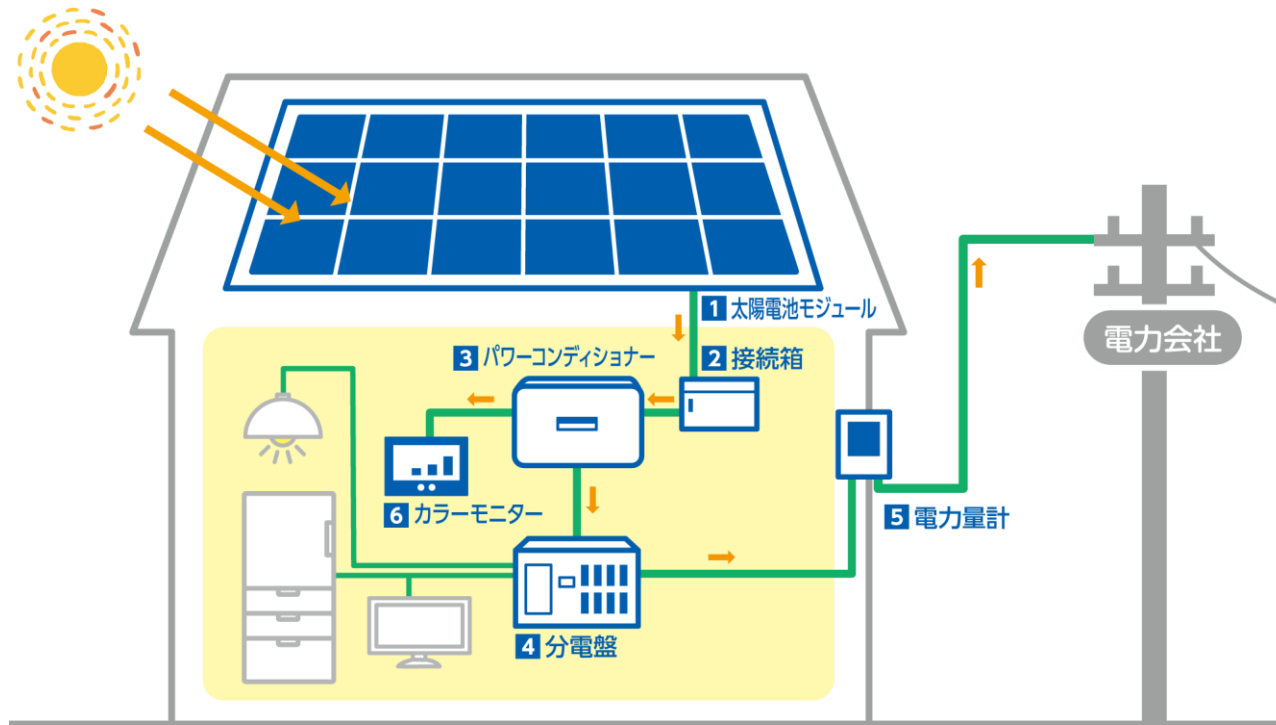
- **固定価格買取（FIT）制度**

2009年スタート（当初、余剰電力買取制度）

再エネ賦課金（当初、太陽光発電賦課金）

2-01. 住宅用太陽光発電のそもそも

- 設備費用が**高額**
- 昼間の電力は**余る**



2-02. 固定価格買取（FIT）制度のおさらい

- 設置者への優遇制度（設置して不利益にならない）
- **調達価格等算定委員会**
- 市場価格や電気料金を考慮

令和3年度以降（2021年度以降）の調達価格等についての委員長案

①太陽光発電（10kW未満）：

		（参考）2020年度	2021年度	2022年度
調達価格		21円/kWh	19円/kWh	17円/kWh
資本費	システム費用	29.0万円/kW	27.5万円/kW	25.9万円/kW
運転維持費		0.30万円/kW/年	2020年度の想定値を据え置き	2020年度の想定値を据え置き
設備利用率		13.7%	2020年度の想定値を据え置き	2020年度の想定値を据え置き
余剰売電比率		70%	2020年度の想定値を据え置き	2020年度の想定値を据え置き
自家消費分の便益		26.33円/kWh	26.44円/kWh	26.44円/kWh
調達期間終了後の売電価格		9.3円/kWh	9.0円/kWh	9.0円/kWh
IRR（税引前） （法人税等の税引前の内部収益率）		3.2%	2020年度の想定値を据え置き	2020年度の想定値を据え置き
調達期間		10年間	10年間	10年間

※ 太陽光発電（10kW未満）に限り、当該調達価格に消費税相当額を含むものとする。

※ 2022年度は、特定調達対象区分等のみの対象とし、交付対象区分等の対象としない。

■電化でナイト・セレクト

夜間時間の電力量料金が昼間時間に比べて割安な料金プラン。オール電化・太陽光発電を設置しているご家庭、夜間や休日のご使用量が多いご家庭にオススメ。

お得な夜間時間帯を次の3パターンから選べます

電化でナイト・セレクト21

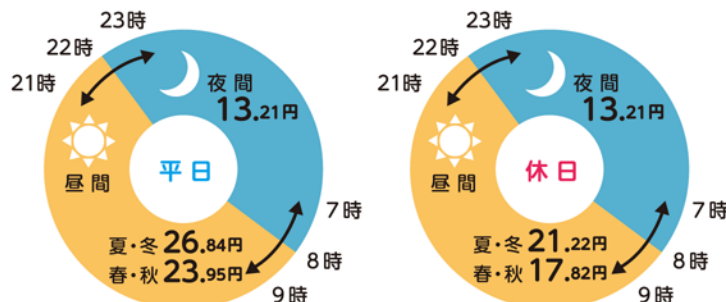
21時～翌7時
夜型生活の方にお勧め

電化でナイト・セレクト22

22時～翌8時
標準的な夜間時間帯

電化でナイト・セレクト23

23時～翌9時
朝方生活の方にお勧め



夜間 13.21円

(平日) 26.84 / 23.95円

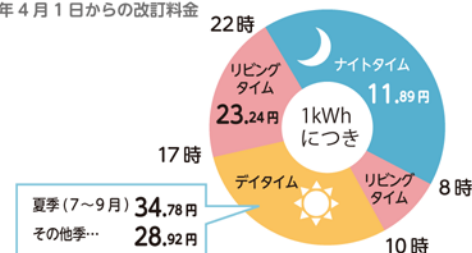
(休日) 21.22 / 17.82円

■季時別電灯

(注) 新規加入を停止しております。
(2016.4～)

1年契約で、ご使用量の少ないご家庭向け料金プラン。
(契約電流が10アンペア以上、60アンペア以下のお客さま)
季節や時間帯に関係なく、使用量ごとに料金を段階的に設定。

■2020年4月1日からの改訂料金

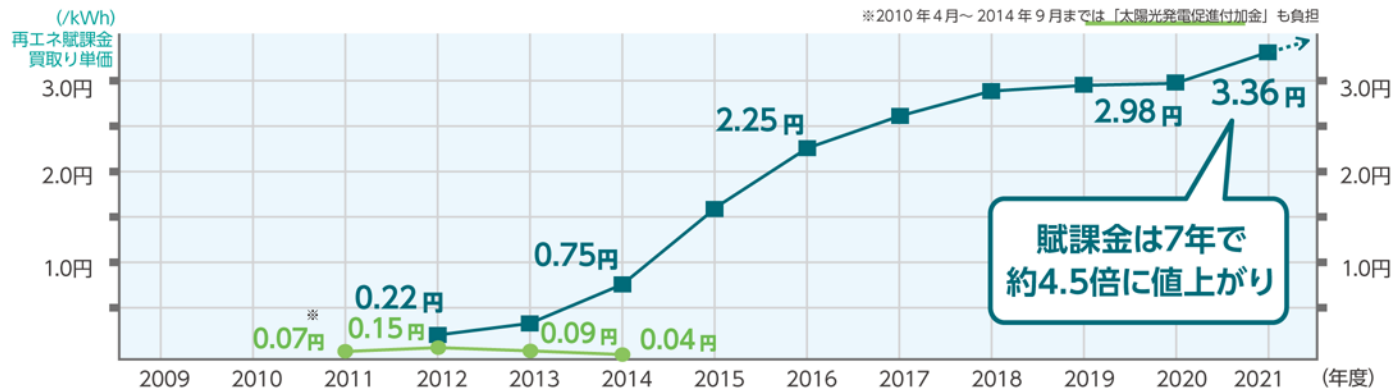


いまの料金 (3/31まで) 10.49円 23.24円 36.78円/30.92円

夜間 11.89円 朝夕 23.24円 昼間 34.78/28.92円

■再エネ賦課金単価の推移

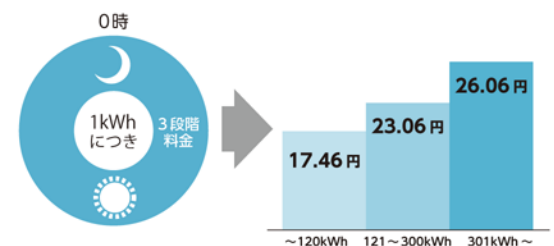
太陽光発電をはじめとする再エネの普及に伴い、各家庭ごとの負担は増額。



再エネ賦課金買取り価格 (1kWhあたり)	0.07円	0.37円	0.44円	0.79円	1.58円	2.25円	2.64円	2.90円	2.95円	2.98円	3.36円
-----------------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

■従量電灯B

1年契約で、使用量の少ないご家庭向け料金プラン。
(契約電流が10アンペア以上、60アンペア以下のお客さま)
季節や時間帯に関係なく、使用量ごとに料金を段階的に設定。



120 kWh 17.46円 300 kWh 23.06円 301 kWh 26.06円

2-03. これまでのまとめ

- **発電さえすれば事業が成立**する = 「つくる」だけでOK!!
 - ✓ 適正価格であることが前提（安ければ尚お得）
 - ✓ 地域差はあるが大差なし
 - ✓ 設置条件に依るが大差なし
 - ✓ メーカー・設置業者によるが大差なし、、、
 - ✓ 「売ったほうがお得」→「使ったほうがお得」の移行はあった

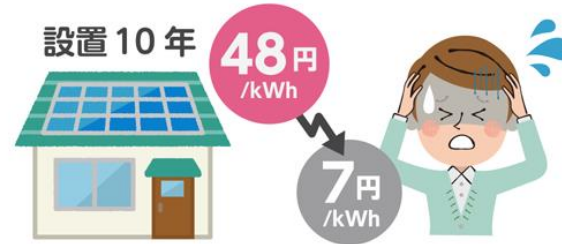
3. 新たなフェーズとは

- 太陽光発電は**自家消費**の時代
- 再エネの**地産地消**
- **SDGs、ESG金融、カーボンニュートラル**
FITでの普及拡大では不十分（ZEH）
- **卒FIT市場**
フェーズ移行しないと無駄な電源が増えていく
- **大規模災害、レジリエンス、BCP対策**
分散型の利点を活かす & そのための蓄電設備。

3-01. リフェコの事情

- サービスの転換
- コモディティ化
- 差別化

■ 卒 FIT を迎えるお客様



■ 災害時の停電対策



■ 地球温暖化対策への取り組み



■ 電気代の高騰



3-02. 電力需給の事情

- **電力需要**のピーク差

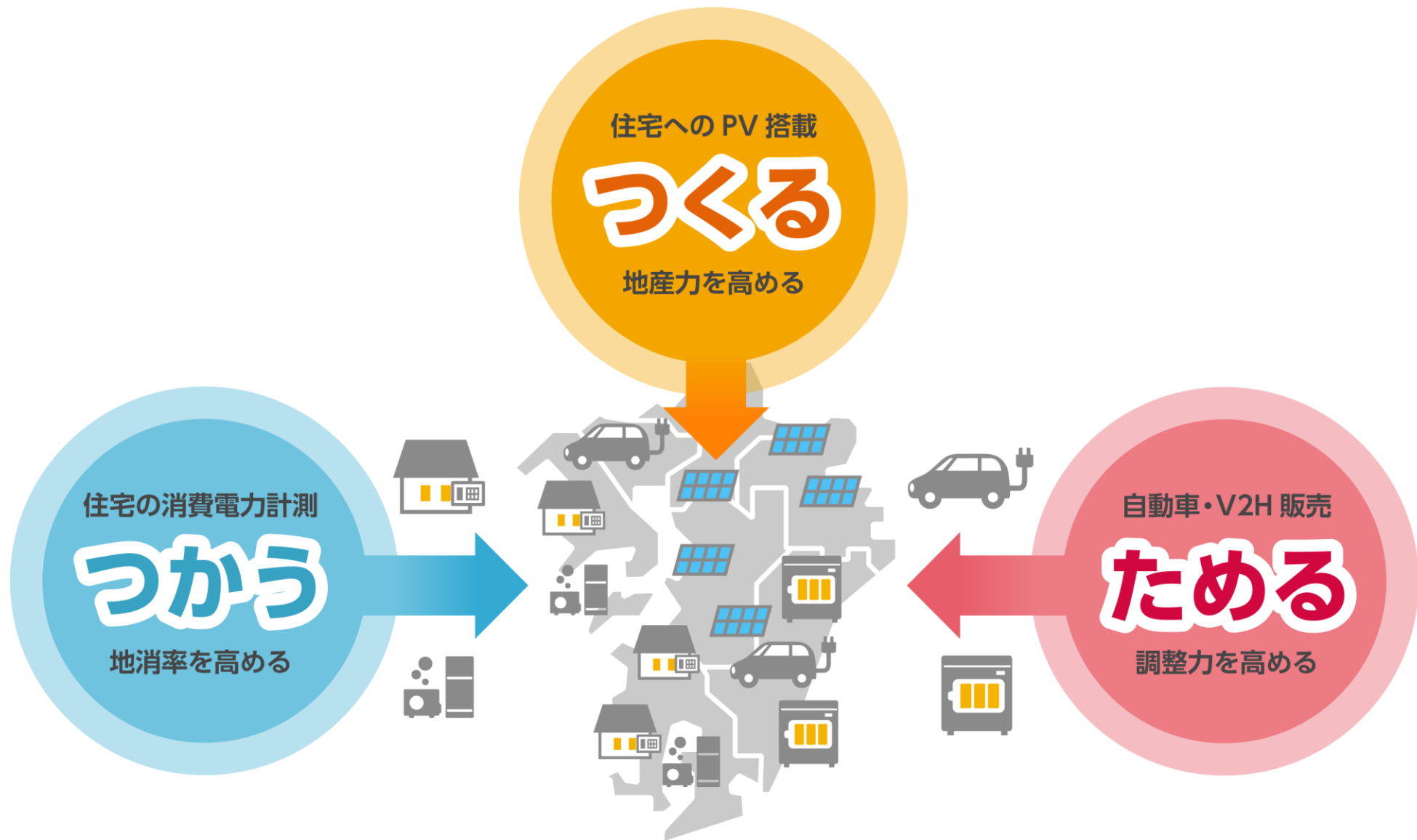
- ✓ 月毎、日毎、時間毎に刻々と変化
- ✓ 電化はますます進む（IoT、EV）

- **電力供給**も複雑に

- ✓ 再エネの普及拡大

4. 脱炭素は地域ごと

- **小規模・分散型・変動電源**という特性上、コントロールできる範囲で**業種・業態**を越えて電力需給を融通し合うことで、エネルギーの地産地消率を高める。
 - ✓ 九州 → 福岡県 → 福岡市：より狭域でコントロールし、ロスを最小に。
 - ✓ サービス業、製造業、行政サービス、飲食業 etc...
 - ✓ B2B、B2C
 - ✓ 同一建物内の、住宅設備、電気自動車、照明、電化製品 etc...
 - ✓ 製品・サービス提供側にも多種多様な業界のパートナーシップが不可欠



太陽光発電・蓄電池のリフェコ、脱炭素社会へ向けた「再エネモデルハウスプロジェクト（仮）」始動

アネシスとのパートナーシップにより再エネ生活を体験できるモデルハウスを建築

リフェコ株式会社

🕒 2021年11月11日 07時00分

20				
✓ いいね！	ツイート	はてな	素材DL	...
シェア				

リフェコ株式会社（本社：福岡市、代表取締役社長 山森卓夫、以下リフェコ）と株式会社アネシス（本社：熊本市、代表取締役 加藤龍也、以下アネシス）は、2022年6月1日オープンを目指して「再エネモデルハウスプロジェクト（仮）」（以下、本プロジェクト）を始動しました。



※画像はイメージです

脱炭素社会の実現に向けて、リフェコは、太陽光発電・蓄電池・電気自動車などの再エネ設備やIoT家電を効率よくコントロールするための再エネ設備のトータルプロデュースを手掛けます。アネシスは、リフェコのプロデュースする再エネ設備を、

■再エネモデルハウスプロジェクト（仮）概要

本プロジェクトは、リフェコが再エネ設備のトータルプロデュースを手掛け、次世代型の充実した住宅を建築します。「誰でも気軽に再エネ生活を体験できる場所」として広く開放していくことで、再エネを活用した暮らしを広く周知していきます。リフェコのトータルプロデュースにより、個別で機能を持つ再エネ設備（太陽光発電、蓄電池、EV、V2H、IoT家電など）をつなぎ、エネルギー効率を上げることで、創エネ、蓄エネ、省エネを兼ね備えた次世代住宅が実現します。2022年6月1日オープン（予定）には完成見学会として、太陽光発電、蓄電池、EV試乗会やV2H体験などのイベントを企画しています。

再エネモデルハウスプロジェクト（仮）を通じて脱炭素社会の実現及び再エネ普及を加速させてまいります。



※画像はイメージです

■パートナーシップの強化によりWinWinの関係性強化

本プロジェクトを通じて、住宅・自動車・電化製品など各業界のパートナーに再エネに関するノウハウを共有することで、各業界のお客様に一貫してパッケージ化された再エネ商材・サービスの提案ができるようになります。太陽光発電を専門に取り扱う企業だけでなく、各業界のお客様に提案を進めることで、再エネに触れる機会が増え、結果的に再エネの普及拡大、脱炭素の実現に繋がります。

例えば、住宅業界が提案をする際に、今までは「住宅を買う」という選択肢だったお客様に対して、「再エネ生活を買う」という選択肢を提示することができます。「モノ消費」から「コト消費」へ、イベントを通じて「トキ消費」へ、脱炭素社会の実現につながることで「イミ消費」へ。パートナーとのWinWinの関係性を強化しつつ、関わる全ての人に価値の高いプロジェクトにしていきたいと思います。

■地域住民の再エネ理解を高める

本プロジェクトを通じて、地域住民に再エネのある新しいライフスタイルを提案することで、地域における再エネの地産地消を促していきます。脱炭素社会を実現させるために、地域の再エネ理解を高めること、実際に行動に移してもらうことは欠かせません。

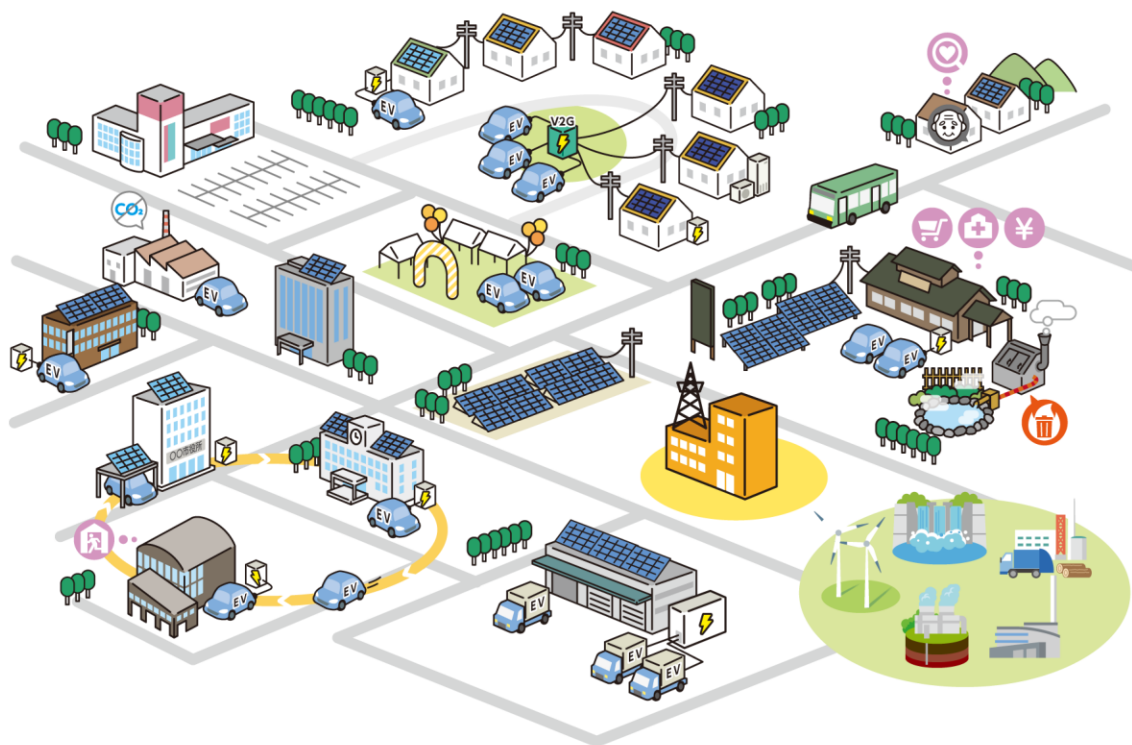
■リフェコビジョン「タフな地域コミュニティづくり」の着実な進展

5. 地域新電力

- エネルギーの「つくる」「つかう」「ためる」を〔計測〕〔制御〕して、できる限り【地産地消】する。
 - ✓ ヒト・モノ・カネ・エネルギーが地域内で循環
 - ✓ エネルギー効率UP
 - ✓ オフグリッド需要（電力会社としては利益）
 - ✓ 見守りなどの住民サービス拡充

「タフな地域コミュニティ」をつくる。

= 持続可能なコミュニティ



◆ 災害時のライフライン確保

地域内に、分散型電源＋蓄電機能を備える。

◆ 環境配慮

気候変動の対策で、脱炭素社会へ。

◆ 安価な電源を活用

企業活動にも経済優位性が生まれる。

◆ 電力受給を均一に

非効率的な発電所を現象できる。

◆ 地域内循環

お金とエネルギーが定着する。

Ⅲ 会員企業

正会員



賛助会員



特別会員

自治体、大学研究機関、個人

ご清聴ありがとうございました。

